

校長室だより



令和2年4月13日
校長 齋藤 瑞穂

元気に笑顔で過ごそう！！

杉七小のみなさん、元気になっていますか？
先週7日火曜日には、総理大臣から、東京を含む7都道府県を対象に「緊急事態宣言」が発令されました。こうした宣言が発令されるのは、初めてのことで、どれだけ大変なことなのか、みなさんにもきくと伝わっていることでしょう。大変なことになった、自分はどうしたらよいのだろう、と不安になっている人もいるかもしれませんね。

今日までの1週間、みなさんは休校期間の約束を守って、それぞれ学校の課題に一生懸命取り組んでいたことと思います。ですから、これからも同じように、約束を守って元気に笑顔で過ごしてください。不安になったりこわくなったりのこともあるかと思いますが、でも、忘れないでください。みなさんは、一人ではありません。家族の方だけでなく、杉七小の友達、先生、主事さん、地域の方々・・・その他にもたくさんの方々とつながっています。そうした人たちがみんなが、それぞれの場所で、この初めての事態を受け止め、新型コロナウイルスの感染をこれ以上広げないようにがんばっています。

みなさんが休校期間中の約束を守って元気であること、笑顔であること、それだけで大人たちはたくさんの方をもらえます。そして、みなさんが元気に安心して学校に通えるように、ますますがんばろうと思えるのです。

ひとりみんなのために
みんなはひとつの目標のために

昨年（さくねん）のラグビーワールドカップ日本大会の後、全校朝会（ちようかい）で話したことを覚えていますか？日本中（にほんじゅう）、世界中（せかいじゅう）の人々（ひとびと）にとって、今（いま）がまさにその時（とき）です。

ようこそ！一年生

4月6日、入学式が行われ、60名の元気な一年生が入学しました。（その後、2名の転入があり、総勢62名になりました。）

式は、始業式に続いて、なんと、校庭で行われたのですよ。二年生以上

のみなさんは、びっくりですね。桜の薄いピンク、葉の鮮やかな黄色、そして雲一つなく晴れ渡った



空の青・・・私も初めての「青空入学式」でしたが、参加したすべての人にとって、すてきな思い出になりそうです。

新1年生は、どの子も目をキラキラさせ、学校生活を楽しみにしている様子が伝わってきました。早く杉七小でいっしょに生活したいですね。

保護者の皆様へ

新年度早々休校となり、ご心配をおかけしています。杉七小では、休校中、少しでもお子さんと学校のつながりを保つため、学習課題や学級通信等を準備し、保護者の皆様を通じて、毎週月曜日にお渡しできるようにいたしました。

しかし、緊急事態宣言発令中ですので、保護者の皆様の来校を強制するものではありません。また、課題への取り組みをもって授業に替えるというものでもありません。自由にご活用ください。

課題は、お子さんが楽しんで取り組めるように、また、学級通信等も読んで楽しく明るい気持ちになるように、教員がそれぞれ工夫しています。通信類は、お子さん向けに書いた部分と保護者の皆さまへの通信が混在しているものもありますが、ぜひお子さんと一緒に読んでいただき、学校を話題にいただければと存じます。

ご理解、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。